

令和8年度 六ヶ所村立第一中学校学校経営方針

1 学校教育目標（平成20年度設定）

自分の将来と、郷土の未来を創造できる生徒

2 努力目標(学校教育課題)（平成29年度設定）

1 学び合う生徒 2 支え合う生徒 3 鍛え合う生徒

3 経営方針

～面白さを追究し続ける学校を目指して～

学習、学校生活、授業、研修、PTA、地域の関わりの中で、面白さを感じさせるために力を尽くす学校

※ 「面白さ」とは、驚き・発見・試行錯誤・手応え・納得感など学びの本質を能動的に感じること

令和7年度までの目指す生徒像である「自立(自律)」を継承し、取組内容の取舍選択を行う。様々な場面で面白さを感じた生徒が、自らの足で一歩前へ、その先にある「自立(自律)」へ向けて踏み出せるように、支援や指導を行っていく。

4 重点実践事項

(1)学力の向上(自分で考え、判断し、決定し、行動する生徒)

- ① 生徒の実態に即した教材研究による、面白さを追究した、魅力ある授業づくりの推進
- ② 家庭での確かな学びによる学習習慣の確立 PT の活用
- ③ 効果的で効率的な教育課程の実践の工夫

(2)生徒指導の充実(安心・安全で楽しく過ごしやすい学校)

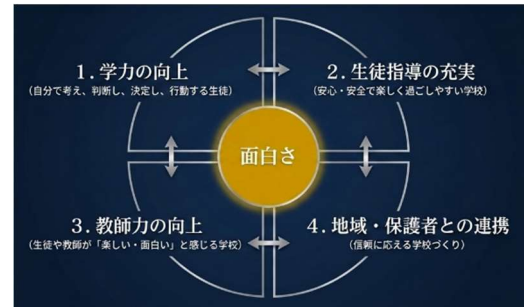
- ① 話し合いを実施した生徒の手による学校づくり
- ② 不登校生徒への適切な支援(短期目標と長期目標の設定)
- ③ 特別な支援が必要な生徒への適切な支援(個別の指導計画の日常的な活用)

(3)教師力の向上(授業改善や特色ある行事・同僚性を発揮する中で、生徒や教師が「楽しい・面白い」と感じる学校)

- ① 危機管理意識の向上(リスクマネジメント クライシスマネジメント)
- ② 授業づくりの切磋琢磨による専門性の向上
- ③ 健康な心と体とともに、教師自身のレジリエンスの向上

(4)地域や保護者の信頼に応える学校づくり

- ① 清掃活動の充実
- ② 小・中連携の推進
- ③ 地域との積極的なコミュニケーション



5 具体的な実践事項【概要】

(1)授業と家庭学習の両輪で生徒の学力を高める

- ① 魅力ある授業による学習指導の充実 ② 学習意欲、知的好奇心の向上と家庭での学習の充実
- ③ 教育課程の工夫改善による学力の向上

(2)生徒の人間力を高める(生徒指導の充実)

- ① 生徒の手による学校づくり ② 望ましい集団づくりの推進 ③ 安全・安心な教育環境づくり

(3)協働と関わりで教職員集団を高める

- ① 教職員の資質能力の向上と協働 ② 生徒及び教職員の相互のかかわりからの学び

(4)社会の変化に対応した教育の推進と地域との連携

- ① 多様性を重んじ、特別支援教育やジェンダーニュートラルに対する組織的な指導の充実
- ② ネット利用のルールやマナーなど、情報モラル教育の充実
- ③ 学校評議会やPTA活動、同窓会など地域の人材を活用した教育活動の充実